

INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel.03(3349)8088 (広報直通)

2017年3月13日

業界初「玄関一体型宅配ボックス」を開発

- 住宅の室内側から宅配物を回収できる仕組み
- 玄関ドアの袖ガラス部分を活用した省スペース設計
- 宅配物は室内側に保管されるため長期不在時も安心
- 宅配ボックスと造作収納を組み合わせた住宅メーカーならではの提案も採用

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 竹中宣雄）は、住宅の室内側から宅配物を回収できる業界初の「玄関一体型宅配ボックス」を開発しました。4月より当社の木質系工業化住宅向けの玄関バリエーションに追加します。

自宅にいなくても荷物を受け取れる宅配ボックスは、帰宅が遅く宅配物を受け取るのが困難な方や宅配便を利用する機会が多い方などを中心に、設置ニーズが高まっています。また、インターネット通販市場の拡大などによって宅配便取扱個数は過去最高を更新し^{※1}、そのうち再配達^{※2}の割合が2割にのぼる^{※2}などドライバーの負担増大が社会問題化する中、その解決策としても注目が集まっています。

今回開発した「玄関一体型宅配ボックス」は、室内側から宅配ボックス内の宅配物を回収する仕組みを採用しています。そのため、子どもだけで留守番をしている、料理中で手が離せない、入浴中で気づかないといった理由で、在宅していても荷物を受け取れない場合にも、家を出ずに宅配物を回収できるという点が大きな特長です。また、玄関の袖部分を活用した省スペース設計にすることで、住宅の外部に設置することが難しい狭小地にも対応可能です。

使用する宅配ボックスは、スリムタイプでありながら350mlの缶ビール1ケース（24本入り）が荷受可能なサイズで、自動押印機能によって配達者の事務作業負担も減らします。宅配物は室内側に保管されるため、住宅外部に設置する宅配ボックスに比べて良好な保管状態を維持でき、いたずらもされにくいため長期不在時も安心です。また、内外に設置する専用断熱パネルで宅配ボックスの断熱性を高めたほか、玄関ドアに合わせたオリジナルカラーの採用や、室内側の造作収納との組み合わせによる玄関収納やシューズクロークの+αの収納としての利用など住宅メーカーならではの工夫も盛り込みました。なお、宅配ボックスと郵便ポストを一体にしたバリエーションも用意しています。

ミサワホームは、今回の「玄関一体型宅配ボックス」によってミサワホームオーナーの快適な暮らしをサポートするとともに、今後も宅配ボックスのより良い設置場所や使い方を検討していく考えです。

※1：国土交通省「平成27年度宅配便取扱実績関係資料」より

※2：国土交通省「宅配の再配達削減に向けた受取方法の多様化の促進等に関する検討会」報告書より

■「玄関一体型宅配ボックス」(宅配ボックス付き高断熱玄関ドア) 概要

受取可能サイズ：W130×D360×H500

※350mlの缶ビール1ケース(24缶入り)が入ります

受取可能重量：10kg

運用開始時期：2017年4月1日



宅配ボックス
使用イメージ

<屋外側>
赤枠部分が宅配ボックス
※宅配ボックス上部は郵便ポスト



<室内側>
取り出し側は収納造作と組み合わせることで、
インテリアの統一感を維持しながら収納量を
確保可能です

■ 配達操作手順



①「開ける」ボタンを押して
扉を開け、荷物を入れます



②扉の内側の施錠レバーを
下げ、扉を閉めれば施錠
状態になります



③伝票差込部に伝票を入れ
④捺印ボタンを押して押印、
伝票を取り出して荷物受け
入れが完了

以 上

この件に関するお問い合わせ先

ミサワホーム(株) 経営企画部コーポレートコミュニケーション課

中田義規 宮田智

TEL : 03-3349-8088 / FAX : 03-5381-7838

E-mail : Satoshi_Miyata@home.misawa.co.jp